



体験しましょう！

## 「車椅子や家にあるものを使っての救出支援講習会」

6月18日(土) 13:00~ 15:00

広岡交流センター ホール

災害時には、何か倒れてきて動けなくなった、あるいは家から避難したいとご近所から支援をお願いされる事もあると思います。今回、家の中で動けなくなった人の救出支援ということで、近所の人が救出のために動けるように、少しでも技術を身につけられるよう、講習会を開きます。ご参加される方は、以下の方法で、お申し込みをお願いします。ぜひご参加ください。



- ◎内容 1 車椅子基本の使い方  
2 手作り担架で運んで救出

◎講師 板垣正子さん（北8班）  
千葉厚子さん（中2班）

◎募集 30名

◎申込み 参加ご希望の方は、お名前 班名 電話番号をご記入の上 以下のポストまで  
(北11班 丸山 中央10班 大石 南8班 大久保)  
または、(南6班 八代) TEL 857-4741 の留守電まで

◎申し込み締め切り 6月11日(土)

※ 当日熱のある時はご遠慮ください 上靴があればお持ちください 要マスク

## 防災井戸に関するご質問に回答いたします

この3月に配布された昨年度の自主防総会資料に対するご意見のなかに、防災井戸に関するものが4件ありましたので、自主防として回答させていただきます。

① (ご意見) 災害時の飲料水の確保から自主防が井戸を所有するための話になっていないか？ 生活用水として一人1日 200ℓと最初に言っていましたが、そのための井戸に併設するタンクや運搬のためのポリタンクはどうしますか？

(自主防から) 災害時の飲用水の確保は重要な問題ですが、井戸を掘る前から飲用に適する水が出るかは未知数ですので、今回の井戸は、生活用水確保が目的です。飲用水の確保については基本的に個人で3L/人×3日分以上備蓄するようお願いしております。また防災倉庫には500mlペットボトル600本(100人日分)を常時備蓄しておりますが、これは災害時の避難者への緊急用です。

生活用水は平常時には一人1日200~300L使用すると言われていますが、災害時には

最低1日10Lと言われています。災害時に一人200Lを備蓄することは不可能ですが、10Lであれば井戸での対応が可能です。井戸に併設するタンクは考えておりません。運搬のポリタンク（ペットボトル）は個人でご用意ください。これは井戸の問題だけでなく給水車でも同じことです。運搬に関しては車を動かせるボランティアとか自主防や自治会でも対応できるか議論してまいります。

②（ご意見）防火井戸について近くに桜ニュータウン近郊として整備してもよいが、整備・管理はつくば市に任せた方がよいと思います。

（自主防から）つくば市では防災井戸の新設に関しては、補助金は出しますが管理は行わないことになっております。災害はいつ起こるか分かりません。井戸を掘るまでに市の方針が変わるとは考えにくいので、井戸の管理は当面は自主防で行う考えです。もちろん市が管理ということになった時には、そのようにしていただくつもりです。

③（ご意見）防災井戸を2022年度中に設置できるよう、自治会役員会に提案し議論を重ねて、年度内には決定していただきたい。

（自主防から）2022年度内に自治会としての方針を決める予定なので、その方針に基づいて活動していきます。自治会の賛成が得られれば、2023年度に設置したいと考えておりますが、自治会をはじめ住民の方々のご意見も十分にお聞きしながら、進めていきたいと考えております。

④（ご意見）災害用井戸の整備はまだ検討すべき。

（自主防から）自主防では2018年から検討を始め、自治会役員会に結果を報告し、2年ほど前からは防災だよりで必要性や具体策について説明を行い、皆様方からの質問・ご意見にお答えしてきました。まだ検討すべき点があるかもしれませんので、皆様方から具体的に検討すべき点について、直接自主防の役員にお伝えください。皆様からの疑問・質問に対しては、あらゆる機会に説明し、自治会役員会でもお答えし、議論を重ね、皆様の納得が得られるかたちで進めていきたいと考えております。7月の防災住民意見交換会なども積極的に活用していきたいと考えておりますので、ご意見のある方は奮ってご参加ください。

## ひなん支援希望調査へのご協力に感謝 初めて8割を超える回答

災害時避難支援希望調査にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、8割を超える世帯から回答をいただくことができました。詳しい内容は6月の自治会役員会でご報告させていただきます。

## 防災メールに94件の登録 世帯加入率5割を超える

防災メールのご登録のお願いを今年もさせていただきましたが、今年は、94件もの登録がありました。そのうち新規登録は68名でした。その結果、全世帯数550に対して加入世帯数は306、世帯加入率は55.6%と、初めて50%を超えました。また、加入実人数も402名となり、対人口加入率も31.4%となりました。

自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力ををお願いします。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス（あれば）をご連絡いただきますようお願いいたします。お待ちしています。（連絡先）副防災長 並木宏之（南8班）  
副防災長 田中良典（北10班）または 自主防災組織本部 [sntbosai-honbu@sakurant.org](mailto:sntbosai-honbu@sakurant.org)